

「隊員間の連携の大切さ」

1. 現在の勤務先…藤沢市立湘南台小学校
2. 派遣職種…小学校教諭 3. 派遣国…セネガル共和国
4. 派遣国での所属先…IDE カフリン(カフリン県教育委員会)
5. 要請内容…情操教育科目を通して小学校での環境教育を推進する
6. 発表の概要…同じ要請内容の同職種隊員がおらず、悩みながら数ヶ月活動した後に、自分も彼らと同じ活動をしようと決心し、活動しやすくなった。図・音・体の3教科を模範授業により現地教員に技術移転する活動である。しかし現場のモチベーションは低く、配属先も無関心だった。そこで、同じ悩みを抱える同職種の隊員と連携して活動を始めたところ、EFI(小学校教員養成校)でのセミナーや情操教育指導書の作成など、一人ではできない活動によって、現地教員や教育委員会にその価値が認められ、徐々に活動がしやすくなったと感じている。一人一人の隊員が自信を持って活動し、その存在価値をきちんと認められるためには、隊員間の連携がとても大切である。